

9月の保育（〇ねらいと担任の思い）

<4歳児 りす組>

長い夏休みが明け、いよいよ2学期が始まります。久しぶりにみんなが揃って生活することの期待や不安を丁寧に受け止めながら、1学期に親しんだ遊びを楽しめるようにする、夏休みに経験したことを遊びに取り入れるなど、一人ひとりが安心して遊び出すことができるように援助していきます。また、安心して思いを表しながら、自分のしたい遊びや友達との関わりを楽しめるよう、一人ひとりの思いを十分に受け止め共感したり、教師が橋渡しをしながら友達との関わりを支えたりしていきます。少しずつ言葉で思いを表していけるよう、やりとりに必要な言葉や表現の仕方があることを伝えたり、相手にも思いがあることを知らせたりしながら、友達にも安心して思いを表していけるようにも援助していきます。

9月も引き続き暑い日の多いことが予想されますが、日差しの強い時間帯を避ける、こまめに水分補給をするなどしながら、思い切り体を動かして遊ぶことを楽しめるような機会を増やしていきます。5月に行われた幼小合同運動会の経験を活かしながら、小学校の校庭や体育館などの広い場で伸び伸びと動いたり、跳ぶ、くぐるなど様々な体の動きを経験したりすることができるようにしていきます。また、体を動かす中で友達とのつながりも感じていけるよう、音楽に合わせて動くこと、用具を使ったり同じ物を身に着けたりするなどを取り入れていきます。日頃の遊びの中で子どもたちが楽しんでいること、一人ひとりの得意な動きなどを、10月上旬の親子運動会につなげていきたいと思います。

2学期からは、待ちに待った週に一回の給食が始まります。様々な食材やメニューに親しみ、食への興味を広げたり、小学校への憧れの気持ちを感じたりしてほしいと思います。苦手な食材でも一口食べてみようとする、みんなで一緒に同じ物を食べるうれしさを感じるなど、一人ひとりの姿を十分に受け止め、楽しみながらいただきたいと思います。詳しい様子は降園時や学級便りなどで随時お知らせしていきます。生活面では、園での生活の流れや身の回りのことの手順を思い出しながら、できることを自分で行っていけるよう、個別に関わりながら丁寧に援助していきます。

- 〇安心して自分の思いを表しながら、したい遊びを十分に楽しんだり、友達と関わって過ごしたりする。
- 〇みんなで一緒に走ったり踊ったりし、思い切り体を動かして遊ぶ楽しさや心地良さを味わう。
- 〇園生活の流れを思い出し、身の回りのことを自分でしようとする。

<5歳児 はと組>

長い夏休みの中でそれぞれの体験をして蓄えられた力を2学期には幼稚園の中で発揮してくれることでしょう。生活のリズムを取り戻していくとともに、楽しかったことや経験したことをみんなで伝え合い、共有する時間をつくっていきます。

植栽の変化や時折の涼しさから秋を感じるが多くなってきました。プール納めまでに入水できる機会には自分なりのめあてに向かって挑戦したり、繰り返し取り組んだり、友達が頑張っている姿を応援したりして一人ひとりの達成感や自信につなげていくよう支えていきます。そういった気持ちや力は来月の親子運動会にもつながり、さらに高まっていくことでしょう。年長組として幼稚園のリーダーとなり、自分の力を出して取り組むことを楽しめるようにしたいと思います。また、少人数ではありますがチームに分かれて力を合わせて競う遊びの中で、作戦を考える面白さや勝ち負けに伴う様々な感情を味わったり、友達のよさに気付いたり自信をもったりすることにつながるように援助していきたいと思います。

- 〇自分なりのめあてをもって繰り返し取り組むことを楽しむ。
- 〇共通のイメージをもっていろいろな遊びに組み込み、友達と考えや力を合わせる楽しさや達成感を味わう。
- 〇身近な自然の変化を感じ、関わったり観察したりし、親しみや関心を深める。